

施策 1

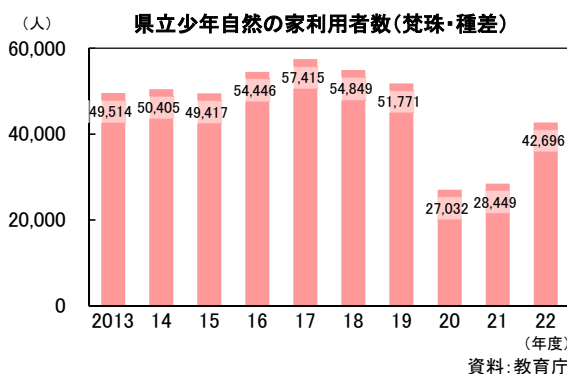
青森を理解し、世界に向かってチャレンジできる人づくり

子どもの頃から、身近な大人や地域との関わり、異文化交流などを通して、ふるさとへの理解や愛着を深め、将来、青森から世界に向かってチャレンジできる人財の育成に、学校・家庭・地域が連携して取り組みます。

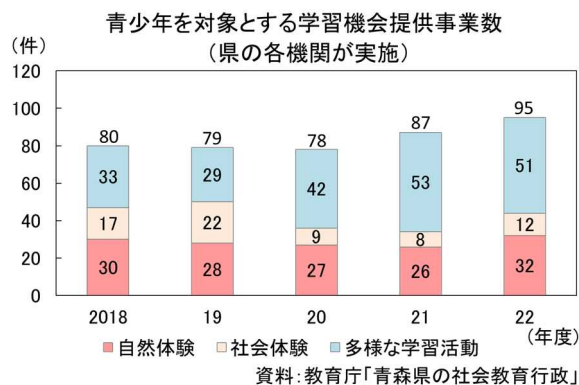
■2022(令和4)年度の取組・成果

- 小・中学校でのエネルギー教育支援、県立学校における地域の魅力を知り、地域との連携により活性化を目指す取組、少年自然の家などにおける自然体験プログラムの提供など、地域資源を活用した体験型学習・課題解決型学習の充実に取り組むことにより、本県の歴史・文化、自然や産業の持つ魅力への理解促進及び児童生徒の夢の実現に向かう姿勢の向上が図られました。
- 県立高等学校において、台湾の高級中学等とのオンラインによる協働学習の実施や済州国際青少年フォーラムへのオンライン参加などにより、高校生の国際交流などへの意識の向上が図られました。

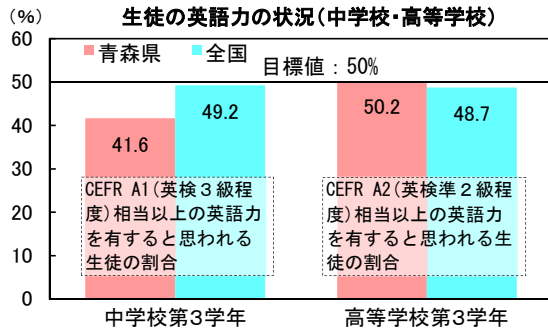
■施策の現状を表す指標の動向等



新型コロナウイルス感染症拡大の影響により減少した少年自然の家利用者数は、影響前に戻りつつあります。



県の各機関が行う青少年を対象とする学習機会の提供事業数は毎年80件前後でしたが、2021年度から増加しています。



生徒の英語力の状況は、高等学校第3学年は全国平均を上回り、中学校第3学年は全国平均を下回っています。

■ 主な課題と今後の取組の方向性

| 主な課題 | 今後の取組の方向性 |
|--|--|
| 英語コミュニケーション能力の向上のため、技能統合型指導を取り入れた授業を実施するほか、海外研修や海外との協働学習の再開に備え、生徒の国際理解や相互交流の意欲を高めていく必要があります。 | 国際バカロレアの理念に基づく教育プログラムの開発・普及に取り組むほか、オンラインも活用した台湾との教育交流を引き続き推進します。 |
| 本県の最重要課題である人口減少克服に向けて、高校生が学校の所在する地域や自らが居住する地域について理解を深め、積極的に発信する学習活動を進めていく必要があります。 | 全ての県立高等学校において学校が所在する地域や自らが居住する地域に関する学習「あおもり創造学」や、企業等と連携した体験学習等により、郷土理解を深め、地域に対する貢献意欲の向上を図ります。また、取組の成果を小・中学校及び地域に発信します。 |
| 子どもたちのふるさとへの理解や愛着を深めるため、社会教育施設においても、学習指導要領に対応し、学校の授業において活用できる多様な学習・体験プログラムの開発を進め、体験活動の更なる充実を図る必要があります。 | 少年自然の家などの社会教育施設において、地域資源を活用した多様な学習・体験活動の充実を図ります。 また、教育課程への位置付けを意識した体験活動プログラムの検討・開発を進め、学校が積極的に少年自然の家を利用する環境整備を進めます。 |

(参考) 2022(令和4)年度における県教育委員会の主な事業の取組状況

1 エネルギーに関する教育支援事業費補助【学校教育課】 3,775千円

| | |
|------|--|
| 取組状況 | <p>小・中学校におけるエネルギー教育の充実を目的に、学校の特色、児童生徒の興味・関心に基づき、主に理科、総合的な学習の時間などを活用し、学習指導要領の趣旨に沿って体験的な学習を行った平川市ほか4町に補助金を交付した。</p> <p>県立高等学校においては、百石高等学校及びむつ工業高等学校が本事業によりエネルギーについて理解を深める学習を実施した。</p> <p>取組を通じて、児童生徒が、身近な問題としてエネルギー問題を捉えるなど、自ら考え判断する力の育成が図られた。</p> |
|------|--|

2 ドリカム人づくり推進事業【学校教育課】 6,821千円

| | |
|------|---|
| 取組状況 | <p>児童生徒の夢の実現に向けて、児童生徒のアイデアを取り入れ、向上心や積極的に学ぶ意欲などチャレンジする心を育む取組の推進校として、県立学校20校を指定し、地域活性化やものづくり、交流活動等を企画・実施し、特色ある学校づくりや生徒一人一人の豊かな人間性を育むことにつながった。</p> |
|------|---|

3 青森から世界へ向かってチャレンジするグローバル人財育成事業【学校教育課】

3,206千円

| | |
|------|---|
| 取組状況 | <p>オンラインによる台湾の高級職業学校や高級中学との産業やビジネス等に関する協働学習を9校(参加者延べ1,341人)が実施し、グローバルな視野と感覚を身に付けられるよう取り組んだ。</p> |
|------|---|

4 青商ビジネスチャレンジwith台湾事業【学校教育課】 4,534千円

| | |
|------|---|
| 取組状況 | <p>台湾企業との商談等研修会に参加し(参加生徒24人)、国内外でビジネスを展開するノウハウを身に付けるとともに、世界にチャレンジする意欲の向上につながった。</p> |
|------|---|

5 青少年教育施設主催(少年自然の家管理運営)事業【生涯学習課】 3,432千円

| | |
|------|--|
| 取組状況 | <p>各種主催事業(参加者数3,388人)及び活動支援事業等(参加者数12,822人)を実施し、自然を体験する場を提供したことにより、体験活動の拡充を図った。(梵珠少年自然の家・種差少年自然の家)</p> |
|------|--|

6 語学指導を行う外国青年招致事業【学校教育課】 10,594千円 (施策2に掲載)

7 小・中学校外国語教育充実支援事業【学校教育課】 1,355千円 (施策2に掲載)

- 8 持続可能な地域づくり「あおもり創造学」プロジェクト事業【学校教育課】 47,904千円 (施策5に掲載)
- 9 北海道・東北ブロック民俗芸能大会【文化財保護課】 3,874千円 (施策9に掲載)
- 10 こども民俗芸能大会【文化財保護課】 3,055千円 (施策9に掲載)
- 11 小学生による縄文遺跡と地域の文化財体験事業【文化財保護課】 1,318千円 (施策9に掲載)
- 12 郷土館運営管理事業【文化財保護課】 87,436千円 (施策9に掲載)